

たてくろジオパーク だより 第21号



発行：立山黒部ジオパーク協会 事務局

〒930-0856 富山市牛島新町5-5 タワー111ビル1階 ☎076-431-2089 📠076-482-3204

✉ info@tatekuro.jp

🌐 https://tatekuro.jp/

📘 https://facebook.com/tatekuro

立山黒部ジオパーク 最近のできごと

◎[GP 交流企画]「維新とマグマの胎動の地“萩ジオパーク”と繋がろう」を開催しました！

9月12日（木）、黒部市吉田科学館にて「【GP 交流企画】維新とマグマ胎動の地“萩ジオパーク”と繋がろう！」を開催しました。テレビ電話で山口県の萩ジオパークの皆さんと通話しながら、お互いの地域の魅力を紹介し合うというこの企画。相手の地域の有名なお菓子を食べ合いながら、お菓子にまつわるジオ・ストーリーで盛り上がりました。萩ジオパークからは夏蜜柑を加工したお菓子をいただきました。お菓子に使われていた萩の特産品である夏蜜柑は、その昔、明治維新によって失業した武士が、潮風の当たる砂丘で夏蜜柑を栽培したのが始まりということでした。立山黒部からは「水だんご」を送り、水だんごの原料であるお米や、黒部川扇状地の湧水にまつわるストーリーを紹介しました。



◎「TKG ジョカフェ in コラレッカ」を開催しました！

9月26日（木）に、滑川市田中町にある「カフェ コラレッカ」にて、“ジョカフェ”を開催しました。“ジョカフェ”とは、地元の喫茶店などに、立山黒部ジオパークや会場のお店、当日の話題に興味のある人が集まり、食事や飲み物を楽しみながら提供された話題や地域のことについて語りあう活動です。はじめに、お店自慢のカレーライスを食べた後、ジオガイドの志村幸光さんから、滑川市周辺のジオパークの見どころをご紹介いただきました。参加者の方からは「滑川市に住んでいるが、ジオパークの視点で見ることで新しい発見があった」「またこれからも参加していきたい」との声をいただきました。ジョカフェは来月下旬にも開催される予定です。日程や会場等決まりましたら、協会ホームページ等でお知らせします。お楽しみに！



今回のお店♡カフェ コラレッカ

滑川市田中町154番地 TEL:076-411-9143

美味しいカレーやコーヒー、ケーキを楽しみながらリラックスできる「地域交流カフェ」。定期的にイベント等も実施しています。詳しくはカフェのホームページをご覧ください。



立山黒部ジオパーク
TATEYAMA KUROBE GEOPARK



ジオパーク共催イベントのお知らせ

ジオ&みずはくツアー2019

扇状地の紅葉を満喫しよう



うなづき湖・とちの湯周辺の尾の沼谷や愛本橋周辺の愛本峡など、黒部の秋を巡ります

【日時】11月10日(日) 9:00～16:00

【集合場所】富山駅北口(9:00 集合)

地鉄黒部駅前(10:00 集合)

【参加費】500円(小学生以下無料)

【定員】25名(先着順、申込受付10/10～)

※小学3年生以下は保護者同伴

【服装・持ち物】昼食、飲み物、自然観察のできる服装、雨具など



【お申し込み・お問合せ先】

黒部市吉田科学館

TEL:0765-57-0610

ジオパーク散歩のご案内

10月、11月開催の現地集合現地解散型ツアー「ジオパーク散歩」の参加者を募集します。ジオガイドと一緒に歩きながら、身近な「なぜ」について学んでみませんか？

参加ご希望の方は、開催日直前の営業日までに協会事務局までお申込みください。



10/8(火)

「竹内天神堂古墳と ばんどり騒動の里めぐり」

竹内天神堂古墳などを巡りながら、土地の成り立ちと私たちの関わりを学ぼう！

時間：9:00～12:00
(受付8:30～)

見学場所：竹内天神堂古墳
無量寺 ほか

集合場所：越中舟橋駅前
定員：15名

10/10(木)

「みたことあるけ 馬場島の巨大杉」

劔岳・早月尾根のふもとに1000年も生き続けている巨樹に会いに行こう！

時間：9:00～12:00
(受付8:50～)

見学場所：馬場島
集合場所：馬場島荘前

定員：15名

10/10(木)

「常願寺川中流の 自然と歴史」

川沿いの自然や水害を防ぐ堤防の役割などについて学ぼう！

時間：9:30～12:00
(受付9:00～)

見学場所：常願寺川公園ほか
集合場所：常願寺川公園
管理棟そば駐車場

定員：15名

10/16(水)

「今明かされた、幻の ミズバショウ群生地を巡る」

ミズバショウ自生地を辿りながら、粟巣野の自然について学ぼう！

時間：9:30～12:00
(受付9:00～)

見学場所：粟巣野周辺
集合場所：あわすのスキー場
ミレット駐車場

定員：20名

10/20(日)

「黒部川扇状地形成 の歴史を考える」

黒部川扇状地の成り立ちや、扇状地上の人々の暮らしなどについて学ぼう！

時間：9:00～12:00
(受付8:30～)

見学場所：愛本新段丘、
墓ノ木水神社ほか
集合場所：中ノ口緑地公園
北側駐車場

定員：15名

11/1(金)

「天神山から見る扇状地 と高円堂用水」

天神山周辺を散策しながら、片貝川扇状地や高円堂用水について学ぼう！

時間：10:00～12:00
(受付9:30～)

見学場所：天神山周辺
集合場所：魚津歴史民俗博物館
駐車場

定員：15名

11/16(土)

「富岩運河、中島閘門 のしくみ」

富岩運河沿いを歩きながら、運河の歴史やしぐみについて学ぼう！

時間：9:45～12:00
(受付9:15～)

見学場所：環水公園～中島閘門
集合場所：環水公園天門橋
南広場

定員：15名

要申込(先着順)

参加費：300円

飲み物、雨具等持参

自然観察のできる服装
でご参加ください。



立山黒部ジオパーク
TATEYAMA KUROBE GEOPARK



■ 宇奈月の魅力発見！モニターツアーを実施します

立山黒部ジオパーク協会では宇奈月の魅力を発見するため、現在ジオツアーを企画中です。そこでよりよいツアーが企画できるよう、一般の方々からのご意見をいただくため、下記3コースのモニターツアーを実施します。宇奈月についてもっとよく知りたい方々のご参加をお待ちしております。

コース1 ジオガイドと歩く 宇奈月ダム見学ツアー

黒部峡谷の景色や電源開発の歴史を楽しみながら、宇奈月ダムまで散策します。ダム内部も見学します。

【日時】 10月29日(火)
14:00～16:30

【見学場所】
やまびこ橋、やまびこ遊歩道、
宇奈月ダム など

【定員】 15名(先着順)

※ 申込受付：10月18日(金)まで

コース2 幽谷ナイトツアー

夜、スリル満点の宇奈月温泉から宇奈月ダム展望台まで歩きながら、峡谷の大自然や星空を楽しみます。

【日時】 10月29日(火)
18:00～20:00

【見学場所】
やまびこ橋、やまびこ遊歩道
宇奈月ダム展望台 など

【定員】 15名(先着順)

※ 申込受付：10月18日(金)まで

コース3 宇奈月地形ツアー 今の河原から昔の河原へタイムスリップ!

宇奈月温泉街から平和の像までの320mの高低差を登りながら、誰も知らない宇奈月を発見します。

【日時】 11月10日(日)
14:00～16:30

【見学場所】
黒部川河原、平和の像 など

【定員】 10名(先着順)

※ 片道約3.5km、1時間30分ほどの上り坂を歩きます。

※ 申込受付：10月31日(木)まで

【お申込み・お問合せ先】
立山黒部ジオパーク協会事務局
TEL：076-431-2089
FAX：076-482-3204
E-mail：info@tatekuro.jp

全コース共通
集合場所：わくわく広場 うなジオ(富山地方鉄道宇奈月駅から徒歩2分)
参加費：500円
※ 小雨決行 ※ 受付は開始時刻の30分前から
※ 飲み物をご持参ください。
※ 自然観察ができる動きやすい服装でご参加ください。
※ 参加者の皆さまにはアンケートにご協力いただきます。

■ 立山黒部ジオパークシンポジウムのお知らせ

地域資源の「保全」をテーマにしたシンポジウムを開催します。ジオパークでの保全への取組みについての講演や、地域資源を保全しつつ活用していくために、「国立公園」と「ジオパーク」はどのような連携ができるかについてパネルディスカッションを行います。皆さまふるってご参加ください。

【開催日時】 11月19日(火) 13:30～16:30(開場 12:30)

【会場】 TOYAMA キラリ9階 ファーストバンクキラリホール ※ 入場無料(事前の申込みが必要です)

基調講演 「糸魚川ユネスコ世界ジオパークの保全への取組み」

講師：竹之内 耕 氏(フォッサマグナミュージアム館長)

パネルディスカッション

テーマ「中部山岳国立公園と立山黒部ジオパークとの連携による保全と活用について」

コーディネーター 鍛冶 哲郎 氏(富山県環境審議会委員、立山黒部ジオパーク協会保全部会会長)

パネリスト 木村 慈延 氏(環境省立山管理官事務所国立公園管理官)

竹之内 耕 氏

磯野 剛太 氏(公益財団法人日本山岳ガイド協会理事長)

水野 洋子 氏(立山黒部ジオパークジオガイド)



参加申込は電話、ファックス、メールでお願いいたします。

【お申込み・お問合せ先】

立山黒部ジオパーク協会事務局

TEL：076-431-2089 FAX：076-482-3204

E-mail：info@tatekuro.jp



立山黒部ジオパーク
TATEYAMA KUROBE GEOPARK



多雪が育んだ低緯度の氷河 ～日本で唯一の氷河を見にいこう！～

北アルプスは、現存する氷河が日本で唯一確認されている場所です。このうち、立山黒部ジオパークのエリア内には5つの氷河（小窓氷河、三ノ窓氷河、池ノ谷氷河、内蔵助氷河、御前沢氷河）が知られています。なぜ、温帯域の日本に氷河が存在できるのでしょうか。その理由は、極めて豊富な降雪量にあります。冬場、日本海からの湿った空気は北アルプスにぶつかり、この地域に多くの雪を降らせます。標高 2450mの室堂平では、毎年7m近くの高さまで雪が積もります。さらに山の東側斜面は、季節風の影響で吹き溜まりとなりより多くの雪が積もります。そのため、5つの氷河のうち4つは山の東側斜面に存在します。このように、地形的要因が生んだ多雪気候が、低緯度の山岳に氷河をもたらしたのです。



雄山山頂付近から見下ろした御前沢氷河

■ 協会会員企業の紹介

立山黒部ジオパーク協会の会員企業を、五十音順（昇順、降順で各1社ずつ）でご紹介していきます。



TKC全国会

北陸税理士会会員

アシシステム税理士法人

私達は北陸で最大級の税理士事務所です

相談対応力 フットワーク が強みです



Your Success is Our Success

貴社の繁栄のためにお役に立てることこそ私たちの使命です



すみれ史上“最高”のから揚げ



大山どりのから揚げ

大山どりでつくるから揚げの最高を迫りたら、塩から揚げになりました。おいしい大山どりだからこそその塩、大山どりの旨味を最大限に引き出し、あふれる肉汁とフワッとサクッとした軽い口当たりの衣。すみれ史上最高のから揚げです。



高山駅より徒歩5分 市電新富町電停すぐ

大高建設株式会社 GROUP